家庭学習の手引き

金屋中学校

家庭学習の基本

か　必ず毎日、予習・復習を！
な　納得するまで繰り返し！
や　やりきることが大切だ！

家庭学習は、自分で計画的に取り組むことが大切です。自主勉強ノートを毎日やり、家庭学習の習慣をつけていきましょう。次のポイントを参考にして、自主勉強をがんばろう。

Point 1　矢印や囲み枠を使う。表や図を使う。マーカーを使う。
Point 2　「学ぶ」は「まねる」ことから。上手に自主勉強をしている人を真似てみましょう。
Point 3　質問やつぶやきも書いてみよう。「気づき」は理解が深まるきっかけです。

教科	日々の学習（予習・復習）	テストの前	テストの後	その他
国語	・教科書の文章を声に出して、正確に読む。 ・詩歌、古典の文は暗唱できるようにする。 ・漢字の読み書きは覚えるまで繰り返し練習する。 → 自主学習ノート、ワークの活用	・漢字の学習は普段からコツコツと。 ・テスト前は実践練習として問題集、ワーク、プリントを繰り返し学習する。 ・問題文の指示をおさえる。	・なぜ間違ったのか、できなかったのかの理由を明らかにして、テストをやり直し、次に同じ間違いをしないようにする。	・本や新聞など日頃から文章を読もう。 ・連絡帳の毎日の記録を丁寧に書こう。
社会	・重要語句は、内容が説明できるようにする。 ・授業で進んだ範囲のワークを進める。	・問題集、ワーク、プリントを繰り返し学習する。ノートの見直し。 ・教科書の資料をチェック！	・「なぜ間違ったのか（正解が導き出せるまで）」を考えてやり直す。	・国内外の出来事に関心を持ちましょう。
数学	・例題でパターンに慣れ、練習問題を繰り返しする。 ・予習よりも復習を重視し、習った内容をその日の内にワークで復習する。	・教科書、ノートを見ながら、ワークやプリントを繰り返し学習する。 ・模範解答を写すのではなく、自分で解けるようになる。	・間違った理由や解き方のポイントをまとめる。 ・類題を解き、同じような間違いをくり返さないようにする。	・計算に慣れたら、発展問題や応用問題にも挑戦しよう。
理科	・実験は、何が、どうして、どうなったをまとめよう ・図や表から何がわかる？（数値や規則性） ・実験や観察に出てくる、道具や薬品も知っておこう	・ワーク、プリントで間違ってしまったところを復習 特に計算問題は計算のしかたがあってるか確認しましょう。	・なぜ間違ったのかを明らかにしましょう。	・学習した現象や物質が身の回りにないか、探してみよう。
英語	・教科書の本文を声に出して読みこむ。 ・英語は反復練習が大切。本文やドリルの英文を日本語の意味だけ見て書けるように何度も書こう。 ・習った文法や語句の使い方を自分でまとめてみよう。比較するのもおすすめ。	・問題集、ワーク、プリントを繰り返し学習する。 ・教科書の英文は暗記するぐらいに！（普段から行うようにしましょう）	・なぜ間違ったのかを明らかにし、次に同じミスをしいないよう、ワークなどで確認したり、覚え直したりする。	・ＮＨＫの英語講座を聞いたり、英語で日記を書いたり、ALT や先生と英語で話したりして英語に親しもう。

学力を身につけるために、日ごろから大切にしたいこと。それは…

「読書」と「早寝、早起き、朝ごはん」

この習慣をつけていきましょう！！